

工業倶楽部

KAGOSHIMA INDUSTRIAL CLUB

■発行：(公社)鹿児島県工業倶楽部 ■企画・編集：総務・広報委員会 〒892-0821 鹿児島市名山町9-1 県産業会館内
TEL099-225-8012 FAX099-225-8020 <http://www.ikic.or.jp> E-mail:info@ikic.or.jp



平成27年 公益社団法人
鹿児島県工業倶楽部新年大会
事務局からのお知らせ
新会員情報

会員企業広告

「かこい特許商標事務所」

「株式会社コレクトプラン」



平成
27年

公益社団法人

鹿児島県工業倶楽部

新年大会

平成 27 年 1 月 22 日(木)、城山観光ホテル(鳳凰)において、多数の来賓ご臨席のもと、新年大会を開催しました。恒例の講演会には、九州経済産業局長の岸本吉生氏と会員企業の林建設株式会社代表取締役の林 隆秀氏のお二人をお迎えし、新年にふさわしい演題で実施されました。



会長挨拶

(公社)鹿児島県工業倶楽部

会長 岩元 正孝



皆様、新年あけましておめでとうございます。さて、経済の方に目を向けてみますと、アベノミクス一色でございます。金融緩和に伴い、円がドルに対しまして、円安方向に振れており、また、他のファクターにより、原油が大きく暴落しております。

今朝の新聞に、九州日産が、九州で、10万台増産と載っております。今の為替相場、原油相場が、今年の後半まで続けば、日本経済にとりましては、大変大きな追い風になるのではないかと考えております。

今年には明治から147年目になります。明治元年、日本は近代国家に向け動き出しましたが、先の敗戦で一遍崩壊しました。戦後70年目を迎える今年には、戦後体制につきましても、ここで一端終息し、新しい70年に向けて設計図を書いていかなければいけないだろうと思います。

蒸気自動車が出来てから今年には246年、ガソリンエンジン車が出来てから145年、T型フォードが出来てから107年目の年でございます。

今年の干支は、未(ひつじ)です。未(ひつじ)が向こうの方からこちらの方へくると、何になるのでしょうか。「未来」になるんですね。ミライにつきまして、皆様意識されておりますでしょうか。もう昨年からは既に始まっています。

昨年、トヨタが、ミライという名前の水素の燃料電池車

を作りました。これまでの、蒸気自動車の時代、ガソリン自動車の時代、それがやがて終焉して、新しい水素の自動車の時代がやってくることでしょう。

こういった時代環境の中で、我々は一体何をやったらいいんでしょうか。

薩摩の第17代当主、島津義弘公が「模倣亡国論」ということを言っています。過去のことを真似たり、よそのことを真似たりしたってだめだ、そんなんじゃ国が減びるよということをやっています。

本日は、講師に、九州経済産業局長の岸本吉生様をお呼びし、「地方創生と九州のこれからについて」お話を頂きます。「まち・ひと・しごと」、これが大きなキーワードとして出てまいります。それから、もう一人、昨年2月12日11時30分、キリマンジャロのウルフピークに登頂された、工業倶楽部会員の林さんに「我が社の経営戦略」について、お話を頂きます。

羊に羽が生えますと、飛翔の「翔」という字になります。是非、今年が、皆様の企業、鹿児島、日本、そして世界が飛翔できる年になりますことを祈念致しまして、ご挨拶いたします。





来賓挨拶

鹿児島県商工労働水産部
部長 田中 和彦氏



本日、公益法人鹿児島工業倶楽部の新年大会が盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。

工業倶楽部会員の方々をはじめ、本日御出席の皆様には、かねてから本県の産業振興に多大な貢献をいただいておりますことに深く敬意を表しますとともに、県政の推進に対する格別の御支援・御協力に、心から感謝申し上げます。

さて、最近の経済情勢を見ますと、国内・県内ともに、消費増税等の影響もあり個人消費などに弱さがみられるものの、緩やかな回復基調が続いているところとあります。しかしながら、本県などの地方では、なかなかそれを実感できていないのが実状ではないかと思われるところです。

このような状況の中、国は、昨年11月「まち・ひと・しごと創生法」を成立させ、「地方創生」という地方の活性化に本格的に取り組む方針が示されたところとあります。

県としましても、国が地方創生の基本方針で掲げております「地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする」という基本目標の実現に向け、取り組んでまいりますので、今後とも皆様の御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、今後、地方が活性化するためには、既存の枠組みにとらわれない取り組みも必要になってくるのではないかと思います。

そのためにも、この工業倶楽部のような異業種の企業の皆様方が交流できる場は、非常に貴重であると考えており、今後とも、工業倶楽部の活動を盛り上げていただき、自らの経営に活用していただきますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、鹿児島県工業倶楽部の今後ますますの御発展と、本日御出席の皆様の御健勝と御活躍を祈念しまして、あいさついたします。



新年大会講演



講師

九州経済産業局長
岸本 吉生氏

演題

「地方創生と九州の
これからについて」

今一番の話題である、「地方創生と九州のこれからについて」を大題目に、「九州を元気に、日本を元気に～2015年の年頭にあたり～」と題して九州経済の現状・取り組み等について分かりやすく講演いただきました。

特に九州とアジアの経済交流の具体的取組については、ASEAN市場に進出希望をもつ事業者にとっては弾みになるとともに、多様なひとの活躍についての具体例は、多くの会員企業をはじめ一般参加者にも大変参考になりました。



講師

林建設株式会社
代表取締役 林 隆秀氏

演題

「我が社の経営戦略」

当倶楽部の会員企業で、理事の林社長には、1社承継して、9社創業された実績を基に、「我が社の経営戦略」についてご講演いただきました。

多角経営に対する経営哲学やひとつの成功に留まるとなく、常に次の展開を考えて事業拡大される経営戦略は、経営者のみならず一般の参加者に対しても大変参考になりました。



黄綬褒章、受賞おめでとうございます。

昨年11月、秋の褒章で(株)ニシムラ代表取締役の西村善昭氏が、業務精励功績で、黄綬褒章を受章されました。

平成26年11月14日、国土交通省で伝達式の後、午後、皇居「豊明殿」にて天皇陛下に拝謁されました。



皇居での受章風景

事務局からのお知らせ

1. 第63回ベンチャープラザ鹿児島「ニ水会」、第10回かごしま産業技術賞表彰式の開催

今回のビジネスプラン発表は、産業技術賞の受賞企業に受賞内容の報告をしていただきます。会員の株式会社エルムの『eMax-SP(追尾型太陽光発電システム)』が奨励賞を受賞されました。

- 平成27年2月4日(水)14:00～18:30
 - *通常より1時間早い開始です。
- 鹿児島東急イン(鹿児島市中央町5-1 TEL:099-256-0109)
 - ・第Ⅰ部 第10回かごしま産業技術賞表彰式
 - ・第Ⅱ部 ビジネスプラン発表
 - ・第Ⅲ部 交流会(情報交換・名刺交換等)
 - ・参加費 3,000円(学生1,000円)

【問合せ先】かごしま産業支援センター(TEL:099-219-1272)

2. JICA青年研修(経済行政・産業振興コース)／バンングラディッシュ研修団の受け入れ

平成26年10月27日(月)、バンングラディッシュ国の一行14名が、岩元会長の「カクイ株式会社」を訪れ、工場視察に続き、「医療用脱脂綿等の商品・技術向上による新分野開発の取り組み」について研修し、活発な意見交換がなされました。



3. 84プラザ創立30周年記念「インドネシア海外研修」実施

84プラザは、これまで周年事業でアメリカ、中国(上海)、韓国(ソウル)を訪問しておりますが、創立30周年記念行事として10月15日(水)～19日(日)の日程でインドネシアを訪問しました。

JETRO ジャカルタ事務所の藤江シニアディレクターから「市場・投資先としての魅力～インドネシア共和国」についてブリーフィングを受け、工場等の視察を実施しました。また、ジャカルタ鹿児島県人会の西俊一郎会長はじめ10名の方々とインドネシアの進出企業の現状等について熱心に情報交換しました。



新会員情報

会員名
門 久義

所属・役職
鹿児島大学名誉教授
鹿児島県小水力利用推進協議会副会長



- 住所 〒891-0114鹿児島市小松原二丁目41-3-303
- TEL 099-267-9354
- FAX 099-267-9354

この度、鹿児島県工業倶楽部の個人会員として入会させていただき、有難うございます。

昭和62年(1987)年1月に鹿児島大学工学部に赴任し、平成26年(2014)年3月に定年退職するまで27年3カ月間、今は本籍も鹿児島に移し、鹿児島県に骨を埋めるつもりです。

専門は機械工学の流体・エネルギー分野ですが、在職中には学生を連れて垂水市、霧島市、薩摩川内市、屋久島町などで、地域の実態調査や活性化の提案などを行ってきました。今後は、エネルギーと環境の立場から地域の活性化に貢献していきたいと思っています。

会員名
財団法人中小企業災害補償共済福祉財団(あんしん財団)
所属・役職 南九州支局長兼鹿児島支所長 長塚 達也



- 住所 〒892-0842鹿児島市東千石町2番1号 芙蓉ビル1階
- TEL 099-219-5488(代表)
- FAX 099-219-5539
- 業種等 中小企業の災害補償共済、中小企業の福利厚生ほか

弊財団は、昭和39年の発足以来、日本経済発展の基盤である各地の事業所様に向け、①働く皆様の事故発生に備えた「災害補償共済事業」、②安全な職場づくりを支援する「災害防止事業」、③定期健康診断補助金制度ほかの「福利厚生事業」、という3大事業のサービスをご提供し、事業所様の健全な発展と福祉の増進に寄与することを運営目的といたしております。

おかげさまで現在、全国では約51万名様が会員となっておりますが、ここ鹿児島の地域企業の皆様に各種制度内容をご活用いただくために日々活動を続けて参るなか、この度、鹿児島県工業倶楽部の一員に加えて頂くことになりました。皆様どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

かごしま
デザインフェア
2015

デザイン
百覧会

商品開発やマーケティングのヒント、
生活の知恵や創造など独創的なデザインが見つかる3日間。
観る、触れる、感じるデザイン。

かごしまデザインフェア2015 **デザイン百覧会**
とき●2015年2月20日(金)21日(土)22日(日)
10:00am～6:00pm【最終日5:00pm】

ところ●かごしま県民交流センター 2階大ホール 他

■デザイン百覧会の詳細を随時アップします。
www.kagoshimada.comをご覧ください。

●併催イベント

デザイン・意匠・商標分野における知財活用セミナー

講演1●「デザイン活用による・・・中小企業経営への活かし方」
岐阜県商工労働部地域産業課デザイン振興ルーム 梅津 隆之氏
モノづくりコーディネーター

講演2●「意匠権を中心としたデザインの保護・模倣品対策について」
みずの永芳特許事務所所長 弁理士 永芳 太郎氏

とき■平成27年2月20日(金)午後1時30分～午後4時30分

ところ■かごしま県民交流センター 3階 大研究室 第1

定員■70名 / 入場無料

このセミナーに関するお問い合わせ先■鹿児島県商工労働水産部 産業立地課 / Tel.099-286-2965
お問い合わせ●かごしまデザインフェア実行委員会事務局 / 〒892-0835 鹿児島市城南町2-25 協業組合ドックアート
www.kagoshimada.com / info@kagoshimada.com

繋 感 触
が じ れ
る。る、

おくやみ情報を無料閲覧！

訃報を逃さない「おくやみ掲載お知らせメール」開始

鹿児島県 IT・コンテンツ産業起業等支援事業

おくやみ情報を必要としている方や、訃報連絡にお困りのご遺族様にインターネットを通じて、広く迅速に情報を発信するサービスを提供しています。

[一覧表示ページ]

[詳細表示ページ]



全国発信

パソコンや携帯電話などのモバイル端末があれば、いつでもどこでもおくやみ情報を掲載・入手できます。

閲覧無料

通夜情報や葬儀情報、葬儀場会館地図などの全ての情報を無料で閲覧できます。供花もネット経由で可能、立札お名前の指定もできます。

掲載千円

おくやみ情報をインターネット経由で簡単に掲載する事ができ、喪主様一名での掲載料金は千円（税別）のみとなります。パソコン等が苦手な方は、代筆 FAX いたしますので葬儀社様へご相談下さい。

【メール配信サービス】



申込者様

おくやみ情報「掲載お知らせメール」は、鹿児島県の市町村の中からお客様にご縁の深い地域をご登録いただき、その地域の情報がウェブサイト「おくやみ情報鹿児島」に掲載されたことをメールでお知らせするサービスです。

【おくやみ情報掲載方法】

A ご遺族様ご自身で FAX 掲載・・・WEB サイトから申込書をダウンロードし、記入後 FAX ください。



ご遺族様

- 1 掲載依頼
- 2 金額を連絡
- 3 銀行振込



事務局
運営：コレクトプラン

- 5 掲載
- 4 事実確認



葬儀社様

B インターネットで直接入力することも可能です。

C 葬儀社様へ依頼して掲載する事も可能です。

鹿児島県 IT・コンテンツ産業起業等支援事業



おくやみ情報鹿児島

<http://okuyami.or.jp/kagoshima/>

鹿児島のお悔やみ情報を掲載しています

おくやみ情報鹿児島

検索

携帯サイトはこちら



株式会社 コレクトプラン

鹿児島市名山町 9-15 ソフトプラザかごしま 5F Tel : 099-219-1940 Fax : 099-833-3060 E-mail : ad@okuyami.or.jp

おくやみ情報プロジェクト推進本部

～生まれる発明 育てる弁理士～

かこい特許商標事務所

かこい特許商標事務所は、特許, 実用新案, 意匠, 商標などの知的財産権に関する業務を承る専門事務所です。

知的財産権に関することなら、鹿児島県内最古の歴史と実績を持つ弊所にご用命ください。

随時、ご相談をお受けしています(予約制)。
相談には、元特許庁 審査官・審判官の経験者である弁理士が誠心誠意対応致しますので、お気軽にご連絡ください。

- ・業務内容
- ・特許・実用新案・意匠・商標の出願～権利取得
- ・調査・鑑定・判定・異議・審判・権利侵害対策・各種契約の代理
- ・知的財産権に関する相談・コンサルティング

〒890-0051
鹿児島市高麗町 29-15
かこい特許ビル
TEL: 099-256-7740
FAX: 099-256-7761
[Http://homepage2.nifty.com/kpto/](http://homepage2.nifty.com/kpto/)

所長 弁理士 梶 生長
顧問 弁理士 村田 幸雄
相談役 弁理士 平井 安雄

